



2022年1月26日

222nm 紫外線殺菌・ウイルス不活化技術「Care222®」で、  
第10回 技術経営・イノベーション大賞「科学技術と経済の会 会長賞」を受賞

ウシオ電機株式会社(本社:東京都、代表取締役社長 内藤 宏治、以下 ウシオ)は、一般社団法人 科学技術と経済の会(略称:JATES)が主催する第10回 技術経営・イノベーション大賞において、「222nm 紫外線殺菌・ウイルス不活化技術 Care222®」で科学技術と経済の会 会長賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

「未来は光でおもしろくなる」をコーポレートスローガンとし、様々な市場に光によるソリューションを提供しているウシオは、「安心・安全」をキーワードに現在、光環境衛生事業に注力しています。今回の受賞技術は、この事業の中核となる技術になります。

ウシオは今後とも、皮膚や目の急性、慢性障害などに対する安全性の研究・確認を国内外の研究機関と進めていくとともに、医療機関、食品工場、空港、飛行機などでの感染対策、医療機器への展開を見据えたウイルス対策機器などを視野に商品化を目指し、「光」による安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

■受賞内容

一般社団法人 科学技術と経済の会ホームページをご覧ください。

<https://www.jates.or.jp/>

■技術経営・イノベーション大賞について

世の中を変革する優れたイノベーション事例を表彰。イノベーションの内容とその実践プロセスを広く紹介することで、次世代の経営者、技術者への参考に供し、さらなるイノベーションの推進に資し、もってわが国経済の発展、社会の変革、グローバル競争力の向上、SDGs や新型コロナウイルス対策等に貢献することを目的としている。

■ウシオの抗ウイルス・除菌用紫外線技術「Care222®」

波長 222nm をピークに持つエキシマランプに特殊な光学フィルタを組み合わせることで、ヒトに悪影響を及ぼす230nm以上の波長をカットした、抗ウイルス・除菌技術です。現在、本技術を搭載した製品であるCare222®ユニットは国内医療機関等を中心に数千台出荷されており、今後公共施設や教育機関などへの展開も予定しております。